

くすふれ愛だより

1月号

【編集発行】
玖珠地区コミュニティ
運営協議会【事務局】
くすふれあいホール
72-1511

謹んで

新年のお慶びと

申し上げます



皆様にはお健やかに新年を迎えられ、心よりお慶びを申し上げます。

玖珠地区コミュニティ運営協議会も、発足以来地区民皆さんのご支援ご協力により、大過なく運営ができましたことを心よりお礼申し上げます。

昨年は国体選手を受け入れた地区の皆さま方大変お疲れ様でした。ご苦労以上に大きな意義があったものと思います。

現在全ての人間関係が希薄になり、いっどこで何が

起こるか分からない時代。

だからこそ、コミュニティの果たす役割には大きな意義があり、今こそ地域住民に「和衷共同」の誠心が必要だと思えます。当地区では、その意気込みが着々と感じられます。

今後自治会館を拠点に、地域活性化に向けその懸け橋になり「千里の行も足下に始まる」の言葉の通り、全てが小さな事からの取り組みが大切だと思います。今年度は自治会館の新築移転についても着工が決定

されています。
今後とも皆様方のご支援・ご協力を切にお願ひ申し上げます。
二〇〇九年が皆様方にとって輝かしい年でありますようにお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

玖珠地区コミュニティ

運営協議会

会長 佐々木 新

自治会館にも

お正月

今年も玖珠自治会館の玄関に立派な門松が飾られました。

この門松は、塚脇老友クラブの皆さんが毎年作ってください、今年で十六年目

小田中通地区で「しめ飾りづくり」



12月17日小田中通公民館でしめ飾りづくりが行われました。昨年からいきいきサロン「ひまわり会」の呼びかけで始まったもので、今年は自治会挙げての取り組みとなりました。

出来上がったしめ飾りは区内全戸に配布されました。玖珠自治会館にも寄贈いただき、玄関に飾らせていただきました。

ありがとうございました。

会長の竹下博文さん他六名の皆さんにより、前日の竹取りから二日がかりで作業が行われ、三本の竹に松・梅・なんてんなどが飾られた高さ三メートル程の大きな門松ができあがりしました。

塚脇老友クラブの皆さん、ありがとうございます。



塚脇老友クラブの皆さん、ありがとうございました